

平成 28 年度の各実証技術分野の進捗状況

平成 28 年度の各実証技術分野の進捗状況を下表に示す。

表 平成 28 年度各実証技術分野の進捗状況 (1)

分野 項目	中小水力発電技術 分野	ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷低減 等技術)
実証機関名	(一社)小水力開発支援協会	(一財)建材試験センター
平成 28 年度 の実証予定	問い合わせ数:6件 実証申請数:4件 採択数:3件	問い合わせ数:1件 実証申請数:4件 採択数:3件
	概要: 6月7日から21日に実証対象技術 の公募を実施。2件の申請があり、1 件を8月に、もう1件を秋以降に実証 試験を行うことに決定。 8月8日から9月9日まで2次公募を 実施。3件の申請があり1件を採択し 12月に試験を行うことに決定。1月 まで実証試験を実施し、実証試験結 果報告書を作成予定。	概要: 8月5日～9月5日に公募を実施。
技術実証検討 会等の開催状 況	○技術実証検討会 第1回 2015.5.27 第2回 2015.6.24 第3回 2015.8.18 第4回 2016.9.20 第5回 2016.2.10 予定 第6回 2017.3 月予定	○技術実証検討会(3回) 第1回 2016.6.28 開催済 第2回 2016.9.7 開催済 第3回 2017.3.7 開催予定 ○技術実証検討会分科会(4回) 第1回 2016.9.7 開催済 第2回 2016.10.18 開催済 第3回 2016.12 月頃予定→延期 第4回 2017. 3.15 開催予定
技術分野独自 のPR等の実 施予定	・2016.6.10、8.12、9.6 に技術募集と 事業説明会を開催	・リーフレットを関係機関に配布 ・各種関連展示会に参加し、PR 予定 並びに有用な技術の発掘 ・独自の技術募集パンフレットを関係 機関に配布
特記事項		H27 年度からの継続技術 1 件を本年 度も審議中であるが、本年度中の実 証は難しい見通し。H29 年度へ持越 し、継続審議となるか、場合によっては 取りやめになる可能性もあり。

表 平成 28 年度各実証技術分野の進捗状況 (2)

分野 項目	ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用した ヒートポンプ空調システム)	自然地域トイレし尿 処理技術分野
実証機関名	NPO法人 地中熱利用促進協会	NPO法人 日本トイレ研究所
平成 28 年度 の実証予定	<p>問い合わせ数:3件 実証申請数:2件 採択数:2件</p> <p>概要: 5月30日から公募開始。 実証単位(A)システム全体の公募6 月30日締切。1件応募あり。 実証単位(B)ヒートポンプ、実証単 位(C)地中熱交換部の公募締切は 10月31日。(B)1件応募あり。 実証単位(A)、(C)共に試験実施中</p>	<p>問い合わせ数:4件 実証申請数:2件 採択数:2件</p> <p>概要: ・5月26～6月15日に公募を実施 ・7月5日の第1回技術実証検討会にて2社の実 証試験実施を確認 ・平成28年度は自然地域トイレし尿処理技術実 証試験要領第12版(平成28年3月改訂)を使用</p>
技術実証検討 会等の開催状 況	<p>○技術実証検討会 第1回 2016.7.14 第2回 2017.3.10 予定</p> <p>○技術実証検討会分科会 第1回 2016.10.3(現地視察会も 兼ねる) 第2回 2017.1.30 予定</p>	<p>○技術実証検討会 第1回 2016.7.5(実施済) (検討会設置、実証対象技術の選定等) 第2回 2016.8.6(実施済) (実証試験計画の策定) 第3回 2016.11.30(実施済) (実証試験の進捗状況・セミナーの検討等) 第4回 2017.1.20(予定) (実証試験結果の中間報告・確認等) 第5回 2017.3月上旬(予定) (実証試験結果報告書の検討、実証試験要領の見直し等) ※実証試験要領は次年度に向け第2回検討会より毎回実施。</p> <p>○検討員による現地調査 1社目:2016.8.26(実施済) 2社目:2016.10.6(実施済)</p>
技術分野独自 のPR等の実 施予定	<p>○展示会出展(実績と主要予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2016.5.24～27 済 NEW環境展&地球温暖化防止展 ・2016.6.15～17 済 スマートコミュニティJapan ・2016.6.29～7/1 済 再生可能エネルギー世界展示会 ・2016.10.19～21 びわ湖環境ビジネスメッセ ・2016.12.8～10 エコプロダクツ2016 ・2017.2.15～17 ENEX2017 <p>○自主主催行事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地中熱シンポジウム2回 ・地中熱講座4回 ・地中熱セミナー6回 ・地域交流会1回 	<p>○セミナーの実施 2017.2.20に、環境省主催の「第7回 自然地域ト イレし尿処理技術セミナー・技術相談会」(東京)を 開催予定</p> <p>○ホームページへの概要掲載 http://www.toilet.or.jp/comfort/etv.html</p> <p>○ETVリーフレットの配布</p>
特記事項		

表 平成 28 年度各実証技術分野の進捗状況 (3)

分野 項目	閉鎖性海域における 水環境改善技術分野	地球温暖化対策技術分野
実証機関名	日本ミクニヤ(株)	(一財)建材試験センター
平成 28 年度の実証予定	<p>問い合わせ数:1件 実証申請数:1件 採択数:1件</p> <p>概要: 4月 21 日から5月 13 日に実証対象技術の公募を実施。1件の申請があり、第1回検討会で実証試験を行うことに決定。 第3回検討会を9月 30 日に実施し、中間報告を実施。 第4回検討会にて技術の効果を検討し、実証試験結果報告書を作成予定。</p>	<p>問い合わせ数:5件 実証申請数:0件 採択数:0件</p> <p>概要: 6月 28 日～9月 30 日に公募を実施。</p>
技術実証検討会等の開催状況	<p>○技術実証検討会 第1回 2016.5.25 開催 第2回 2016.7.5 開催 第3回 2016.9.30 開催 第4回 2017.2.24 開催予定</p>	<p>○技術実証検討会(3回) 第1回 2016.6.7 開催済 第2回 2016.10 月頃予定→中止 第3回 2017.2 月頃予定→中止 ○技術実証検討会分科会(4回) 第1回 2016.8 月頃予定→中止 第2回 2016.10 月頃予定→中止 第3回 2016.12 月頃予定→中止 第4回 2017.1 月頃予定→中止</p>
技術分野独自のPR等の実施予定	<p>・第3回検討会時に併せて、実証対象技術の現地視察と閉鎖性海域における水環境改善技術に関する勉強会を開催。約 60 名の参加があった。</p>	<p>・リーフレットを関係機関に配布 ・展示会等でメーカーにPRを予定 省エネ・節電EXPO等 ・実証機関主催のセミナーを7/12に開催した。約 60 名の参加があった。</p>
特記事項		<p>・本年度申請数 0 件であり、本年度の検討会の中止、ならびに次年度以降の分野休止が決まった。 ・次年度以降はテーマ自由枠で対応することとし、申請がある際には都度委員会を立ち上げることとなる。</p>

表 平成 28 年度各実証技術分野の進捗状況 (4)

分野 項目	有機性排水処理技術分野	湖沼等水質浄化技術分野
実証機関名	(一社)埼玉県環境検査研究協会	(一社)埼玉県環境検査研究協会
平成 28 年度の実証予定	問い合わせ数:1件(H27~26 は、11件で継続中) 実証申請数:1件(内容照会中3件) 採択数:1件	問い合わせ数:2件(H27~26 は、9件で継続中) 実証申請数:3件(内容照会中3件) 採択数:1件(12/8 検討会にて) 実証試験:1件(昨年度採用)
	概要: 11月30日まで公募。 1件採用し、12月中に実証予定。 他、問合せはあるものの、不足情報の補充(特に既存データの取り方)などについて助言。	概要: 11月30日まで公募。 2技術申請あり。1件採用し、来年度に実証予定。残り1件は1月検討会で採否検討。問合せはあるものの、申請に必要な技術の効果(基礎試験など)や申請方法などについて助言している。
技術実証検討会等の開催状況	○技術実証検討会 第1回 2016.11.9 第2回 2017. 3.1 予定 ○技術実証分科会 第1回 2016.11.22 第2回 2016.12.19(視察) 第3回 2017.1.24	○技術実証検討会 第1回 2016.7.7(視察) 第2回 2016.12.8 第3回 2017.1.20 第4回 2017.3.8 予定
技術分野独自のPR等の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・環境展などへ有用な技術の発掘に向いている。 ・独自の技術募集パンフレットを作成し関係機関に配布。 ・分析機器メーカーのシンポジウム(BL-TEC 社)でETVの事業や技術、試験結果をPR。 ・ETV 事業の広報活動としてセミナー等で発表・紹介 ・実証機関主催のセミナーにて展示(9/2)。 ・日本水環境学会のシンポジウムに発表及び参加(9/14)。 ・環境技術の創出支援事業でETV 事業を紹介(さいたま市) 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境展などへ有用な技術の発掘に向いている。 ・独自の技術募集パンフレットを作成し関係機関に配布。 ・分析機器メーカーのシンポジウム(BL-TEC 社)でETVの事業や技術、試験結果をPR。 ・ETV 事業の広報活動としてセミナー等で発表・紹介 ・実証機関主催のセミナーにて展示(9/2)。 ・日本水環境学会のシンポジウムに発表及び参加(9/14)。 ・環境技術の創出支援事業でETV 事業を紹介(さいたま市)
特記事項	・空気調和・衛生工学会との情報交換を継続。	

表 平成 28 年度各実証技術分野の進捗状況 (5)

分野 項目	テーマ自由枠 (空調関連技術)	テーマ自由枠 (紙おむつ関連技術)
実証機関名	(一社)埼玉県環境検査研究協会	(一社)埼玉県環境検査研究協会
平成 28 年度の実証予定	実証件数:2件 (うち 1 件は実証計画策定まで) 概要: 4月25日～5月27日まで公募を行い、2件の空調関連技術を採択。 実証機関は、7月25日～8月25日まで公募を行い、9月20日に採択。 1技術は1～2月に実証試験実施	実証件数:1件 概要: 4月25日～5月27日まで公募を行い、1件の紙おむつ関連技術を採択。 実証機関は、7月25日～8月25日まで公募を行い、9月20日に採択。 1技術は12月13,14日に実証試験実施
技術実証検討会等の開催状況	○技術実証検討会 第1回 2016.12.2 第2回 2017.2.28 予定	○技術実証検討会 第1回 2016.11.14(視察含む) 第2回 2017.2.21 予定
独自のPR等の実施予定	・空気調和・衛生工学会への情報提供 ・実証試験実施の掲示 ・環境系雑誌への掲載打診	・実証試験実施の掲示 ・環境系雑誌への掲載打診
特記事項		